

みんなで断水を回避する「TEAM KOMUKAI」の提案 ③

「見える化」で節水活動での達成感を！

大井自主防災 かわせみ

文責：事務局長 芳賀裕

小向ダムの状況をグラフ化したもので、最新版をアップしています。追加されたデータで算出。

危機感を共有すると共に、「やれることを」「それぞれの場所で」「地道にやること」でどこまで断水開始を伸ばせるか？断水を回避できるか？を見える化したいと思います。

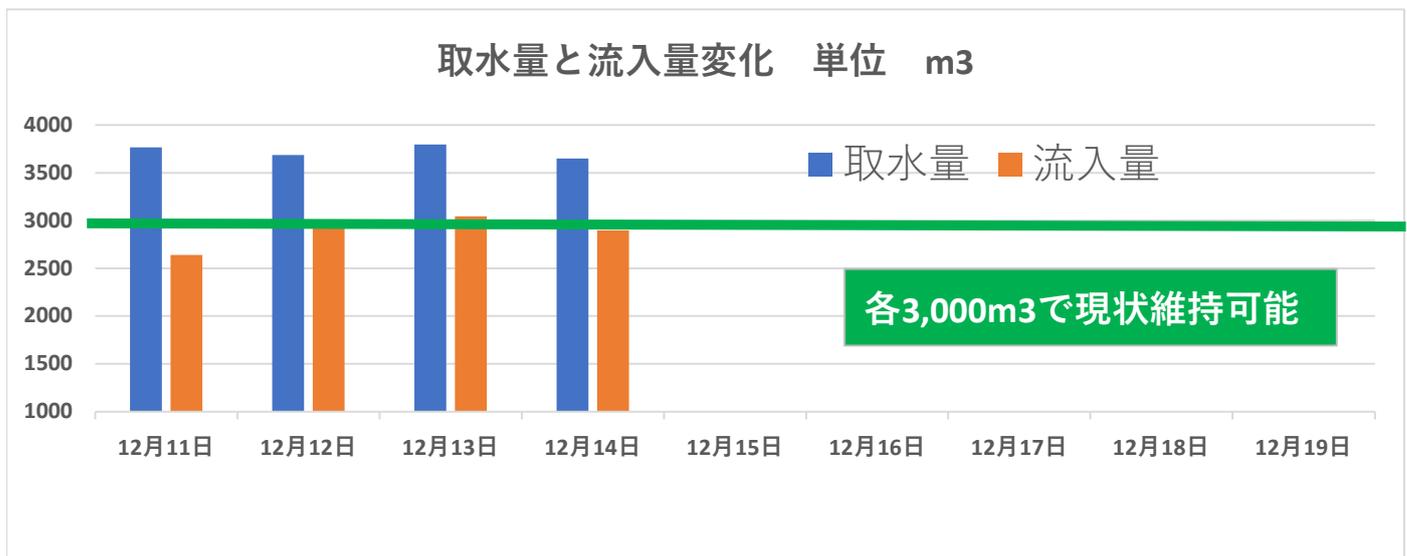
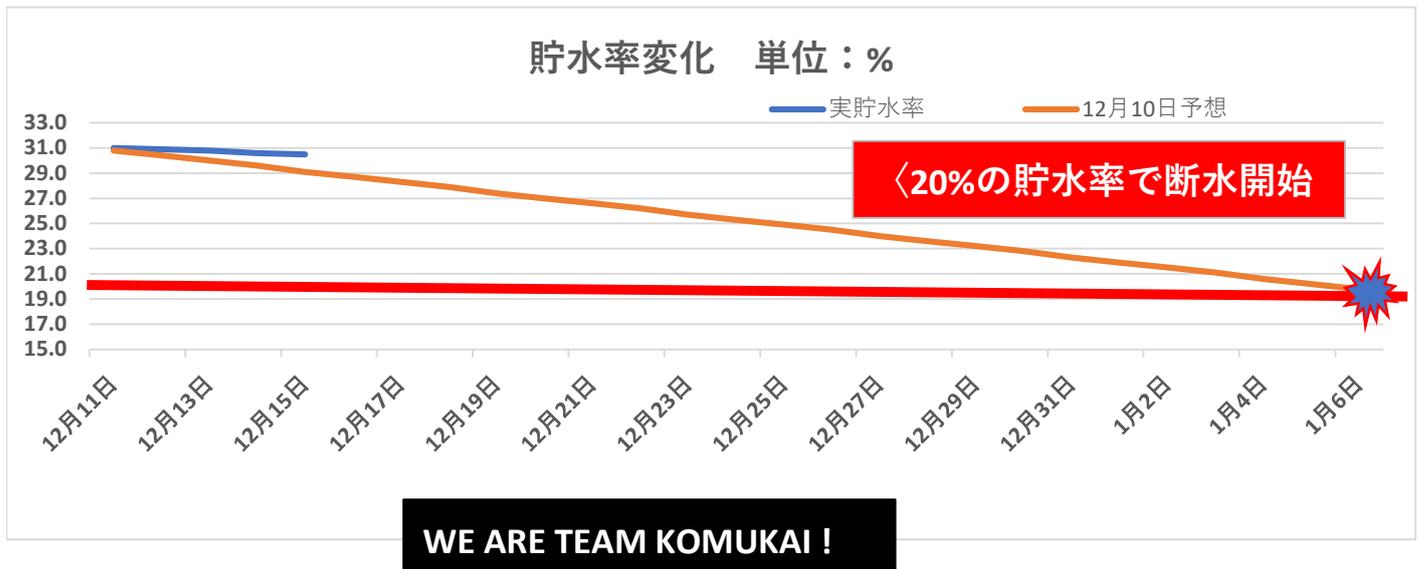
表現方法については、千葉工大をはじめ多くの方からアイデアを集めています。今後にもつながるシステムをつくりたいと思います。

1. 現状から見た目標値(1日あたり)

目標値		現状値	目標節水量 1,000トン		
取水量	3,000トン	3,648トン	使用量	世帯数	合計
流入量	3,000トン	2,897トン	250L	4,000	1,000トン
差量	751トン		お風呂を1回/2日でトイレ用水で使用+工夫		

*これは、TEAM KOMUKAI + 近隣地区の協力で達成可能な目標値です。

2. 12月15日段階でのデータ(市のホームページからのデータを元に一部推定して算出)



現状の分析から各世帯250Lの節水で断水は回避できる可能性があります。4000世帯の協力と関係各位の原水注入の奮闘に感謝します。